

FOLIAR APPLICATION

F

葉面散布資材



Rooted in Science

フレックス・マグ

- ◆ フレックス・マグは、キレート処理されたマグネシウム補給資材です。
- ◆ フロラティンの葉面吸収資材は散布後3時間で栄養素の約 95%が葉面より吸収される、経済的に優れた資材です。
- ◆ マグネシウムを葉面から直接芝草に投与する事で、マグネシウム欠乏を即座に是正します。
- ◆ マグネシウムは葉緑素の核です。葉緑素の形成には絶対に不可欠で、重要な元素です。

フレックス・マグの効果

- Mg の即時補給
- Ca:Mg 比の改善
- 酵素活性の改善
- 葉の黄化の回避
- 葉緑素活性の改善・維持



- フレックス・マグは、可給態のマグネシウムを供給します。
- 芝草体内で欠乏しているマグネシウムを補給し、葉緑素の活性を上げ、発色を支えると同時に芝草の健康を促進します。
- 葉緑素の活性が落ちると、植物の基本生理である光合成が落ち込みます。光合成が落ち込めば、炭水化物・糖分の生成も落ち込んでしまいます。
- 適切な施用量を知るために、アナリンクの土壤水溶性（可給態）栄養素分析をお勧めします。

フレックス・マグ

成分表

マグネシウム (Mg) 4.00%

規格 10 ㍓ × 1

比重 1.186kg / ㍓

芝草の生理活動における
マグネシウムの働きは：

- 窒素の新陳代謝
- 鉄の有効利用
- リン酸の利用と植物体内での流転
- カルシウムの利用改善と新陳代謝
- 植物酵素の活性材的作用
- 葉緑素の合成
- アミノ酸、糖分の生成

プロ使用ガイドライン

フレックス・マグは葉面吸収散布専用資材です。ほぼすべての栄養分は約 3 時間で葉面から吸収されますので、散布後約 3 時間は散水を控えてください。注：吸収時間は天候に影響されることがあります。

推奨施用量 : 0.15~0.25ml / m²
0.5ml / m² (Mg の欠乏が顕著な場合)

散布間隔 : 7~14 日 (注：効果の持続期間は土壌環境や降雨などの影響によって異なります)

推奨散布水量 : 30~50ml / m²

投入順序 : ③

使用上の注意：

- フロラティン社資材との混合手順は別紙「タンクミックスの手順」をご参照ください。
- 他資材との混合使用は、必ず事前に混和性、効果をテストで確認してから行ってください。
- 容器を十分に振ってからご使用ください。
- タンクミックスする際は良く攪拌し、散布時も攪拌を続けてください。
- 希釈した溶液はその日のうちに使い切ってください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 一度開封した製品を保管する際は密閉し、高温多湿を避け、できるだけ早く使い切ってください。
- 5℃以下での保管は避けてください。

Ver. 2016.01.05



Rooted in Science

フロラティン・ジャパン株式会社

〒104-0042 東京都中央区入船 2-10-7-4F

TEL: 03-3523-4882 FAX: 03-3523-4883

取扱代理店